

中間まとめ報告会（三田小会場）会議録

日 時	令和3年7月10日（土） 15時00分～16時45分
開 催 場 所	三田市立三田小学校 体育館
事務局出席者	（学校教育部長）松下 修 （学校教育部次長）外岡 明文 （教育総務課長）浅野 晋司 （学校教育課長）山本 直也 （教育総務課担当課長）上野 樹 （教育総務課指導主事）松田 成行
次 第	1. 開 会 2. 地域協議会の概要、協議の経過、地域協議会・部会で出された主な意見、中間まとめの内容、今後の進め方についての報告 3. 意見交換 4. 閉 会
参 加 者	22名

報告会の概要

	<p>1 開 会</p> <p>—松下学校教育部長 挨拶—</p> <p>2 地域協議会の概要、協議の経過、地域協議会・部会で出された主な意見、中間まとめの内容、今後の進め方についての報告</p> <p>—事務局より【パワーポイント資料】および【参考資料】に基づき報告—</p> <p>3 意見交換</p>
参加者	学校規模が大きくなることで、1人の教師が見る子どもの数が増えるのではないか。そうすると細かなケアがしにくくなるのではないか。
事務局	1学級の生徒数は決まっているので、生徒数が増えたからといって、1人の教員が見る生徒の数が増えるわけではない。統合により適正規模になれば教員増になり、複数の目で子どもを見ることができるといったメリットがある。
事務局	きめ細かく子どもを見るということは大規模校でも小規模校でも大事なこと。大規模になったからと言って、きめ細かな指導が出来ないわけではない。仮に、1学年6学級位になれば、教科によってクラスを半分に分けて指導することが可能になり、たくさんの教員と触れ合えるというメリットがあり、指導の充実につながる。
参加者	資料5に、再編による八景中のメリットとして「進入路、自転車通学の課題が解

	<p>消される」とあり、三田小校区の子どもにとってはメリットしかない。協議会でも場所はどこかと聞いても、決まっていないという回答だったが、ある程度目安がついているのではないか。中間まとめに合うような場所を確保すると担保してもらえるのかがまず1つ。</p> <p>もう1点は、今後の予定で、地域協議会や市の判断、再編準備会等を経るので、何年後に新設校が出来るのかわからないということだが、保護者としては自分の子に関係するのかがどうかが知りたいはず。うまくいけば、あと何年後位を目標に統合したいのか、今後のスケジュールを伝えてほしい。</p>
事務局	<p>地域協議会の最終まとめを受けてから、行政として本格的に動き、予算を確保するという流れになり、現時点で場所については明確に言えない。ただ、協議会の中で場所に関する条件が出ているので、それを満たす場所を選定するために、現在、内部で協議しているところである。</p> <p>今後のスケジュールについては、土地の確保にかかる年数がわからないのではっきりとした事は言えない。学校整備にかかる年数は一般的には3～4年。よって、土地の確保が出来てからそれぐらいの年数がかかるのではないかと考えている。</p>
参加者	<p>場所や通学路、今後のスケジュール等が決まっていないとのことだが、自分の子どもは不便な場所にある八景中に通わせたくない。少しでも早く着工してほしい。</p>
事務局	<p>いただいた意見については協議会に報告する。</p>
参加者	<p>行政案は、2校のデメリット解消のためによいこと。八景中生徒数が一時的に増えるということだが、中学校が35人学級になった時やハーフサイズ授業を行う際に教室が不足しないように教室を確保してほしい。また、統合校のメリットである生徒同士の交流が出来やすいように校舎設計の際、考慮してほしい。</p> <p>新設校が出来る時期はいつ頃を想定しているのか。最短では、現在の何年生の子どもが入学する頃なのか。自分の子どもに関係あるかどうかによって関心の持ち方が違う。今後のスケジュールを教えてください。</p> <p>子どもの意見を聞くことはできないのか。中学生なら聞けるのではないか。わが子から「大人だけで決めるのではなく、自分たちの意見も聞いてほしい」という声を聞いている。大規模校のデメリットもあるので、それについても伝えてほしい。少人数教育の良さも取り入れてほしい。</p>
事務局	<p>35人学級やハーフサイズ授業、生徒間の交流も含めて校舎の設計については考慮したい。スケジュールについては土地の確保について不確定な要素が多く、明確な年数は言えない。子どもの意見については、大人の方で方向性を決めた上で「どんな学校、どんな教育を受けたいか」というような観点でのアンケートを考えたい。</p>
参加者	<p>説明を聞いて、2校統合決定までの経過がよくわかった。今後の予定だが、統合</p>

事務局	<p>が決定してから土地を探すのか、今後の動きがよくわからないので教えてほしい。</p> <p>協議会において、委員の意見が必ずしも組織や住民全体の意見を取りまとめたものではないという話があり、中間まとめの内容について広く住民の意見を聞いてほしいという要望があったことから、この報告会を開催した。報告会の結果を地域協議会で報告し、それを参考に協議会の最終まとめをしていただき、それが地域の意向であると捉え、市として最終決定するというスケジュールで考えている。</p>
参加者	<p>この統合は、近い未来の解決策ではないか。50億円かけて新設校を作っても、何年間安心できるのか。三田市民病院は、20数年後に統合の話が出てきたが、この新設校も、25年後にはまた統合ということにならないか。上野台中と八景中にとってはベストの案だと思うが、市の全体計画（ランドデザイン）を考えた時に本当に最善なのか。市の全体計画はどうなっているのか。</p>
事務局	<p>50億円というのは、第1次計画が出た時に新聞報道された数字だが、2校の維持管理に今後必要な費用も考慮して経費を考えていかなければならない。現在校舎建て替えまでの年数は80年を想定しており、新設校も今後80年間維持できるものを考えており、市全体にとっても、必要な学校と捉えている。市全体の学校のあり方について検討すべき時期に来ていると認識している。</p>
参加者	<p>再編準備会の委員構成はどうなるのか。最終決定まで、地域・保護者も関わっていきたいので、委員として入れてほしい。場所の問題は大きい。学校は個人の人格形成の場として大切であり、子どもがどこの学校に通うのかは保護者としては関心が高い。候補地の決定と統合の決定ではどちらが先なのか。</p>
事務局	<p>協議会の意向を受け、市としての方針決定の後、正式に場所を決めていくことになる。</p> <p>協議会は、最終まとめが終われば終了となる。再編準備会には保護者・地域の方にも入って頂く予定。</p>
参加者	<p>スケジュールが長期化するなら、オブザーバーでもいいので、保育園等就学前施設に子どもを通わせている保護者も入れてほしい。</p>
事務局	<p>再編準備会では、多くの課題について協議することになる。今後、土地確保の見通しがつけば、どの年代の子どもが対象になるのかがわかるので、就学前施設の保護者に入っていただくことを考えたい。</p>
参加者	<p>部活動は人格形成にとって、とても大切。せっかく新設校を作るなら、地域の人を活用した部活動を実施する等、新しいことにチャレンジし、統合のメリットを打ち出すべきではないか。距離が遠くなり不便になるけれど、子どもを通わせたいと</p>

	<p>思えるような学校にしてほしい。</p>
事務局	<p>国でも、現在、地域人材を活用した部活動を検討している。八景・上野台の統合を機に、新しい部活動のあり方について地域と共に考えていけたら素晴らしいことだと思う。再編準備会で「めざす学校像」を協議する際、そのことも含めて協議したい。</p>
参加者	<p>再編に前向きな意見を持っているが、まだ場所が決まっていないのであれば、何年後になるのかわからない。自分の子どもに関係ないのであれば、真剣には考えないのではないか。また、他の校区の人から、そんな高い予算を使って学校を新設する必要はあるのかという意見が出てくるのではないか。</p>
事務局	<p>市としては、保護者・地域の理解を得ながら計画通りやっていきたいということで、協議会を開き、意見をまとめていただいている。統合に是という方向性が出ることを期待してこの報告会も開催している。協議会の最終まとめにより、統合の方向性が出てからでないと市として正式に動けないことにご理解いただきたい。</p>
事務局	<p>自分の子どもに関係するかどうかで左右されるのはよくわかるが、想像を広げて、地域の子どもたち、未来の子どもたちにとってどうかということで考えてほしい。協議会としての方向性が決まれば、市として責任を持って進めていきたい。</p>
参加者	<p>2校区ともに概ね再編に賛成ということがわかった。アンケートは誰を対象に行うのか。今後予定されている第4回地域協議会や市としての最終判断はいつ頃になるのか。また、それらの結果や再編準備会の協議内容についてはどうしたら知ることができるのか。</p>
事務局	<p>アンケートは、校区の保護者・地域の方を対象に9月頃実施予定。年内には第4回地域協議会を開催し、最終まとめが出れば、年度内に市としての方向性を示したい。その間の決定事項や再編準備会の内容については、適時、市のHPや広報誌、チラシなどにより情報提供したい。</p> <p>4 閉 会</p> <p>—松下学校教育部長 挨拶—</p>